

会 議 録

1 会議名

令和6年度第8回名立区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1 自主的な審議事項（公開）

（1）自主的な審議テーマの検討について

2 その他事項（公開）

3 開催日時

令和6年12月4日（水）午後6時30分から午後7時25分まで

4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

5 傍聴人の数

0名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：石井委員、高宮委員、中野委員、二宮委員、畑委員、原田委員、矢沢委員、吉沢委員
- ・ 事 務 局：桐木所長、沢田次長（総務・地域振興グループ長兼務）、塚田市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、木村地域振興班長

8 発言の内容

【木村班長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 原田会長に挨拶と議長を依頼する。

【原田会長】

- ・ 挨拶

- ・ 桐木所長に挨拶を求める。

【桐木所長】

- ・ 挨拶

【原田会長】

- ・ 事務局に資料の確認と会議録の確認者の発表を求める。

【木村班長】

- ・ 会議録の確認者：高宮委員、吉沢委員
- ・ 配布した資料の確認

【原田会長】

- ・ 次第2、自主的な審議の（1）自主的な審議テーマの検討について、事務局に説明を求める。

【木村班長】

- ・ 資料N o. 1に基づき説明

【原田会長】

- ・ 委員同士のワークショップで出た意見を4つのテーマに分類して、議論を進めているが、「名立の魅力発信」と「持続可能な集落・地区の促進」の2つについて委員の関心が高いと感じている。
- ・ 本日もフリートーク形式で意見交換を進め、方向性を決めていきたいと思う。
- ・ 不動地区は令和2年度に3つの町内会が合併した。新井町町内会も8年ほど前に5つの町内会が合併した。最近では、小泊地区が7つのうち2つの町内会が合併した。過去には折戸町内会と平谷町内会の合併や、仲町町内会や新町町内会の合併もあったと思う。
- ・ 名立区はある程度人口が多いうちに合併しているケースが多いように思う。逆に、数戸しかない町内会は合併せずに残っているところもあるが、戸数が少なくなっても町内会としての仕事や役割があり、大変ではないかと思う。

【高宮委員】

- ・ 森、池田、桂谷は以前に合併の話があったかと思うが、どうなったのか。

【木村班長】

- ・ 森、池田、桂谷について、森の町内会館を建て替えるタイミングで、合併の話が出

たことがあったが、合併には至らなかった。

- ・しかし、自主防災組織については合同で行っているし、コロナ禍以前は収穫祭などの行事も3つの町内会が合同で行っていた。

【原田会長】

- ・本日、都合が合わずに若手の委員3名が欠席だが、若い世代が「名立の魅力発信」に興味があるようであれば、その意見を尊重したいと思っている。

【二宮委員】

- ・11月30日にまちづくり未来ネット・名立が主催した「名立の未来」をテーマにしたイベントがあった。自主的審議のテーマ設定に役立ちそうなイベントだと思っていたが、私は都合が合わず参加できなかった。委員の中で参加された方はいるか。

【原田会長】

- ・私と石井委員、吉沢委員が役員として参加した。

【石井委員】

- ・若い人や家族連れも多く、会場内は賑やかだった。
- ・チラシを見て来られたという若い女性と話したが、その方は「今まで名立の事をよく知らなかったが、イベントに参加したことで名立の事がよく分かり、とても良いイベントだと思ったので、来年も開催してほしい」といった話をされていた。
- ・特に、子どもたちが一生懸命レゴブロックに取り組んでいる様子がよかったですとおっしゃっていた。
- ・ただ、当日は天候が悪く、そのために来場をあきらめた方も多かったのではないかと思います。せっかくの良いイベントなので、開催時期の検討も今後必要ではないかと感じた。

【原田会長】

- ・主催者からは、イベントを継続したいとのお話を聞いているので、開催時期等の検討を行いながら、定着したイベントにしてほしいと思っている。
- ・また、このイベントは実行委員会形式で開催したが、実行委員会のメンバーの中に若い世代が多く入っていて、その点も非常に良いと感じた。

【石井委員】

- ・特に、北部地区の若い世代が多く来場し、また運営にも積極的に関わっていて素晴

らしいと思った。

【木村班長】

- ・今回の企画では、地域協議会の岡崎委員と細谷委員も若い世代の中心メンバーとして活躍されていた。

【原田会長】

- ・30代、40代の子育て世代が主体性を持って動いている様子がかがえて、とても良いと感じている。こういった新しい取組を私たちがサポートしていければ良いと思う。

【吉沢委員】

- ・今回のようなイベントなどに関して、中心となる案内所というかナビゲーターのような人はいるのか。

【沢田次長】

- ・案内所とは違うが、公民館が中心となり、年に1回程度関係者から集まっていたき、年間の行事の日程などを調整している。
- ・その際には、各地区の振興会やまちづくり未来ネット・名立、農協や漁協、学校関係や体育協会など、区内の様々な団体が集まっている。
- ・また、総合事務所で毎月発行している名立区だより等でイベントのお知らせを行っている。

【吉沢委員】

- ・今はSNSでイベントを知って来られるというケースが多いが、いざ名立区へ来た際に、場所が分からなかったり、観光スポットを知りたいと思ったときに、案内してもらえない場所がないと思う。

【沢田次長】

- ・以前は観光協会があり、その役目を担っていたが、解散して以降それに代わる仕組みがない。

【吉沢委員】

- ・名立区の魅力を発信したことで、名立区を訪れる方が増えた時に、案内所なり案内役がいるとより良いと思う。

【原田会長】

- ・名立観光協会があったころは、名立商工会のホームページに観光協会の窓口があって、イベントの紹介や案内、電話対応などを行っていた。

【沢田次長】

- ・総合事務所でも、大体のイベントは把握しているので、問合せがあれば対応できるが、土日や祝日となると対応できない。

【木村班長】

- ・それぞれの団体がSNSなどで情報を発信しているが、名立区全体のイベントや観光を紹介し、問合せに対応するようなホームページはない状況である。

【二宮副会長】

- ・名立区全体を網羅するホームページを作成することはできないのか。

【原田会長】

- ・それはできると思うが、どの団体がそれを行うかが課題になると思う。

【沢田次長】

- ・もちろん行政が情報発信をすることはできるが、様々な規定があり、対応できない部分も多くなる。例えば、市の共催や後援がないと周知ができない場合があったりする。
- ・そうすると、民間の皆さんがある程度自由に情報発信をした方が良いと思う。

【二宮副会長】

- ・自由に情報発信をするのは良いが、今は各団体やイベント毎でバラバラに発信しているの、そこをまとめる仕組みが必要ではないか。
- ・例えば、まちづくり未来ネット・名立がまとめ役になることはできるのか。

【沢田次長】

- ・可能だとは思うが、まちづくり未来ネット・名立にお願いするのが良いのか、それとも観光を主体にやっているうみてらす名立が良いのか、そのあたりは検討が必要だと思う。
- ・ただ、すぐにできる話ではなく、関係者が集まって色々と議論する中でまとまっていく話だと思う。地域協議会として、その場をつくることはできるかもしれない。

【原田会長】

- ・次長が言われるように、地域協議会が主導してホームページを作るという訳ではな

く、名立区の各団体へ働きかけをしたり、話し合いの場をつくることが役割だと思う。

- ・では、テーマ設定に関して、「名立の魅力発信」に絞るのか、それとも「持続可能な集落・地区の促進」に絞るのか、そのあたりについて具体的にご意見をいただきたいと思う。

【木村班長】

- ・前回の協議の中で、「移住」はテーマとして難しいという話になった。確かに「移住」となると難しい部分も多いが、その中でも、不動地区では地域おこし協力隊を入れてはどうかという話が出ている。
- ・地域協議会として不動地区を見守り、もう少し準備が整ったら、一緒に話を進めていくという方法もあると思う。

【原田会長】

- ・確かに、空き家についてデータベースを持っていれば、移住を考えている方がいた際にお話をしやすくなるかもしれないが、空き家のほとんどが個人の所有で、賃貸借や売買となると当然、個人間のやり取りになるので、あまり公表したくないという方もいるだろうし、地域協議会として何かするのは難しいかもしれない。
- ・実際に移住された方を見ても、地域と関わりたいという方だけではなく、自分のペースでのんびりと生活している方もいるので、移住の形は人によってそれぞれだと思う。
- ・私の知り合いで、名立区に移住された方がいて、その方とお話すると、私が気付かなかったような名立区の魅力を知ることができて面白い。
- ・そのような方からお話を聞くというのも良いかもしれない。

【石井委員】

- ・私の地区にも移住された方がいる。名立区では趣味を楽しんでいるようだが、冬場の除雪で苦勞されていた。

【高宮委員】

- ・私の地区にも移住を予定されている方がいて、農業をやりたいと聞いている。
- ・この方のように名立を移住先に選んだ方からお話を聞くのも面白いかもしれない。

【二宮副会長】

- ・だいぶ前の新聞で、名立区で古民家に泊まれるような施設を作りたいといった記事を見たことがある。その後、どうなったかは分からないが、そういった方のお話も良いかもしれない。

【原田会長】

- ・皆さんのお話を聞くと、移住された方や移住を考えている方が何組かいることが分かる。

【桐木所長】

- ・私は仕事をしていて、「魅力発信」という言葉をよく聞くが、魅力発信によって、地域内外からの注目度を上げた結果、皆さんは何を求めるのかが重要だと思う。
- ・例えば、地元の企業が自分たちの魅力を発信したことで、勤めてくれる人が増えるかもしれない。また、三和区では、三和区内の飲食店を紹介したマップを作ったが、飲食店への人の増加を求めている事だと思う。
- ・名立区で、「不動の山が奇麗です」とか「海が素敵です」と発信しても、これは魅力発信ではないと思う。前回も言ったが、例えば名立区で若い世代が行っている取組を発信し、その活動に魅力を感じて参加する人が増えれば、これは魅力発信と言えると思う。
- ・中郷区で、外国の方を対象にスノーモービルなどのイベントを行い、活躍されている方を知っているが、芋づる式でどんどん人が訪れている。
- ・ここは一人の発信者の力がとても強い。こう考えると、名立区に何かしらの魅力を感じて移住された方から、その魅力を聞き出すのは良いかもしれない。
- ・移住というテーマは難しいかもしれないが、狙いはこういうところではないかと思う。
- ・まさに上越市もこういった取組を行っていて、上越市の良さを発信し、移住者を募っている。その中で名立区が魅力的であれば、上越市の中でも名立区を選ぶかもしれない。
- ・農業の分野では、ホームページを通して名立区の魅力を発信し、実際に新規就農者が名立区に入ったという実績もある。
- ・例えば、名立区では春から夏にかけて多くの方がサーフィンを楽しんでいる。こんなに多くの方が訪れているのかとびっくりした。しかし、上越市はあまり観光の名

物にしていない。ここも魅力発信のポイントになるかもしれない。

【原田会長】

- ・今までの話をまとめると、テーマとしては「名立の魅力発信」と「持続可能な集落・地区の促進」に絞り、この2つのテーマの中でさらに具体化していく方向でどうか。
- ・よくよく考えると、名立区は移住された方が多いと思う。私の知っている人の中でも何人もいる。
- ・名立区は昔、宿場町だったことも要因かもしていない。私の住む新井町も昔は田んぼだったが、移住した方が開拓し、住宅地ができたと聞いている。

【沢田次長】

- ・現在は国道8号線が主だが、昔は農道や林道で、谷をまたいで近隣の地区と横の繋がりがあり、人の行き来も多かったと聞いている。

【原田会長】

- ・本日は、若い世代の委員3名が欠席されてはいるが、「名立の魅力発信」と「持続可能な集落・地区の促進」の2つにテーマを絞り、自主的審議を進めていくこととしてよいか。

【各委員】

- ・賛同の声多数

【原田会長】

- ・今後、この2つのテーマに沿って協議を進めていく中で、より具体的な課題が出てくると思う。
- ・次回以降は、持続可能な集落・地区の促進を実現するために、名立の魅力を整理し、発信していくという方向で進めたいと思う。
- ・テーマを絞ったとは言え、とても大きなテーマなので、私たちも勉強が必要だろうし、協議することもたくさんあると思う。
- ・次に次第3、その他事項について、皆さんから何かあるか。

【二宮副会長】

- ・地域協議会だよりの発行について、そろそろ準備を進めたいと思う。

【木村班長】

- ・自主的審議のテーマの方向性が決まったので、その経過等を地域協議会だよりでお

知らせすることはできると思う。

【原田会長】

- ・地域協議会だよりについては、決定したテーマとその過程をお知らせすることでよいと思う。
- ・次に次回の会議日程だが、これから年末ということもあり、次の開催は年明けにしたいと思う。具体的な日程は、事務局と相談し、後日案内することとする。

【木村班長】

- ・本日は欠席の方も多いため、今回の協議内容を事務局でまとめ、次回の会議までに皆さんへお知らせしたいと思う。

【原田会長】

- ・このほか、全体を通して何かあれば発言してほしい。

【二宮副会長】

- ・前回の地域協議会の際に観光振興課から、うみてらす名立に関する報告があり、その中で、リニューアル計画が進んでいると聞いたが、どんなリニューアルなのかを、定期的に報告していただきたいと思う。
- ・うみてらす名立は、名立区にとって大切な施設であるため、リニューアル計画がどんどん進んでから知るのではなく、進捗状況を把握しておきたい。

【沢田次長】

- ・まだしばらく先の話になると思うが、担当課に伝える。

【二宮副会長】

- ・もう一点、夏前にアンケートに答えたと思うが、その結果はどうなったのか。

【木村班長】

- ・地域自治の在り方に関するアンケートだと思うが、まだ集計は終わっていないと聞いている。

【原田会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121 (内線 5504)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。